

10/11(土) 三河豊田駅 発着



あんえいかわ
安永川トンネル
通り抜けウォーク 参加募集

撮影 豊南カメラクラブ 緒方文恵氏

安永川トンネルは豊田市中心市街地の雨水を矢作川へ排水するトンネルです。2009年から掘り始めた新トンネルが9月に掘り終わりました。通水前の**今しか通ることができない新しい川のトンネル**を歩くこの企画に、是非ご参加ください。

事前申込不要 少雨決行

集合・解散 愛知環状鉄道 三河豊田駅

10/11(土) 8時30分～10時に受付後スタート 所要時間 2～3時間

三河豊田駅には公共交通機関でお越しく下さい 駐車場はありません

コース 全行程 約9.6km

三河豊田駅 明和町 トンネル下流坑口 トンネル内 2.1km

トンネル上流坑口 前田町 三河豊田駅

注意事項 小学生以下は保護者同伴が必要です 飲料水を持参ねがいます

トンネル内は床が濡れています

トンネルにはベビーカーは入れません

荒天時には豊田市ウォーキング協会HPに中止案内を掲載します

問合せ先 豊田市ウォーキング協会 長谷川 電話 080-2619-8480

豊田市 河川課 安永川担当 落河 電話 0565-34-6672

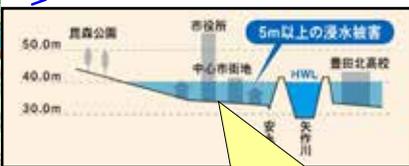
主催 豊田市ウォーキング協会

後援 愛知県・豊田市・(公財)豊田市体育協会

協力 愛知環状鉄道(株)・愛知環状鉄道連絡協議会・鹿島藤本JV・前田太啓JV

豊田市中心街を守る

安永川トンネル工事をご存知ですか？



**豊田市中心街は、窪地状態で
水が溜まりやすい**

豊田市の中心市街地は、北側から西側を猿投台・梅坪台・七州城趾(美術館)・緑ヶ丘、南側を丸山町・トヨタ町・平山町の丘に、東側を矢作川の堤防に囲われた窪地になっています。

昔から水はげが悪く、七州城(挙母城)は矢作川の氾濫を避けるために七つの州(三河・尾張・遠江・信濃・美濃・伊勢・近江)が見える台地に作られました。

現在は、この10km²の窪地に約4万人の皆様が住んでいらっしゃいます。

安永川は、安永年間(1775年頃 10代將軍徳川家治の時代)に、三河挙母藩の第2代藩主 内藤学文の命により築かれた人工の雨水排水用河川がその始まりです。

安永川の矢作川への合流地点は、1840年頃(12代家慶の時代)までは竜宮橋付近に、1930年頃(昭和初期)までは秋葉台付近にありました。

1941年(昭和16年)に現在の安永川が完成し、明治用水堰の下流・水源町で矢作川と合流させました。

現在の安永川も、秋葉台・トヨタ記念病院付近などの丘の下は、トンネルになっています。トンネルの大きさが、幅3m×高さ3mと小さいため、中心市街地の雨水排水の85%を排水ポンプに頼っています。

昭和47年の豪雨や平成12年の東海豪雨では、下の写真のように浸水被害に見舞われました。幹線道路が寸断されたため、被害が広範囲に及びました。

昭和47年の豪雨



昭和47年の豪雨 錦町 国道248号



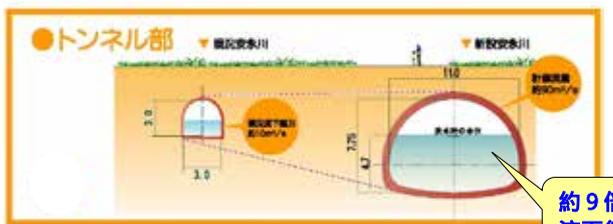
平成12年の東海豪雨



平成12年の東海豪雨



豊田市中心市街地の雨水排水機能を大幅に向上させるため、平成14年から安永川の改修事業が始まりました。平成20年からトンネル掘削工事が始まり、平成26年9月に掘り終わりました。



**約9倍の
流下能力**



水源町のトンネル出口



秋葉町のトンネル入口



先進導坑貫通



拡幅掘削機械



現場見学会の様子

現場見学にお越し下さい♪

詳細は安永川トンネル現場HPをご覧ください

安永川トンネル現場HP

<http://www.aneigawa-tunnel.com>

安永川トンネル

発注者

豊田市 建設部 河川課

施工者

トンネル 鹿島・藤本 JV

下流開水路 前田・太啓 JV

